

論文賞候補の論文推薦のお願い

昭和 51 年度論文賞の候補論文をご推薦下さい。

下記選定条件および関係規程をご参照の上、添付の推薦用紙または官製はがきに必要事項をお書きになりご推薦下さるようお願いいたします。推薦にあたっては、推薦する論文の発行年月（期間外のものは無効となります）にご注意ください。

論文選定条件

1. 選定範囲および推薦数

昭和 50 年 10 月から 51 年 9 月までの間に
本学会誌「情報処理」(Vol. 16, No. 10～
Vol. 17, No. 9) に発表された論文の中か
ら 1 編。

2. 推薦方法

下記の推薦用紙または官製はがきに所定の
事項をもれなく記入の上、本会宛て郵送く
ださい。

3. 推薦資格

本会正会員に限ります。

4. 締 切 日

昭和 52 年 1 月 31 日（月）

表彰規程（抜粋）

第 2 章 論 文 賞

1. 論文賞は、本会の機関誌に発表された論文のうちとくに優秀なものを選び、その著者に贈呈する。
2. 表彰する論文は、原則として毎年 3 編とするが、編数は事情により変更することができる。
3. 選定の対象となる論文は、表彰の時期の前前年の 10 月から前年の 9 月までの間に発表されたものであることを要する。
4. 表彰する論文が共著の場合は、共著者全員を表彰する。
5. 論文賞は、同一著者に重ねて授賞しても差支えない。
6. 論文賞は、賞状および賞金とする。
7. 賞金は、論文一編につき 30,000 円とする。

情 報 処 理 学 会

〒 105 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館

.....き り と り 線.....

講 文 賞 候 補 論 文 推 薦 用 紙

題 名	
著 者 名	
掲載月(巻号)	昭 和 年 月 (Vol. No.)
論文専門分野	
推 薦 理 由	
推 薦 者 住 所 氏 名	正会員 No.

研究会開催通知

(昭和 51 年 12 月 15 日～昭和 52 年 1 月 31 日)

研 究 会	日	時	会 場	備 考
計算機アーキテクチャ マイクロコンピュータ	12月15日 (水)	14 : 00～17 : 00	京 都 大 学	前号参照
計 算 言 語 学	12月17日 (金)	13 : 30～16 : 30	日本アイ・ビー・エム	〃
デ ー タ・ベ ー ス	1 月13日 (木)	14 : 00～17 : 00	機械振興会館	下記参照
イメージ・プロセッシング	1 月17日 (月)	14 : 00～17 : 00	京 都 大 学	〃
設 計 自 動 化	1 月20日 (木)	14 : 00～17 : 00	機械振興会館	〃
コンピュータ・ネットワーク	1 月24日 (月)	13 : 00～17 : 00	大阪貿易センター	〃
マン・マシン・システム	1 月25日 (火)	14 : 00～17 : 00	機械振興会館	次号参照
システム性能評価	1 月28日 (金)	10 : 00～16 : 00	京 都 大 学	下記参照
計算機アーキテクチャ マイクロコンピュータ	1 月28日 (金)	午 前～午 後	東 京 都 内 (未定)	次号参照

◆ 第 18 回 データ・ベース研究会 (主査: 西野博二, 代表幹事: 国井利泰)

日 時 昭和 52 年 1 月 13 日 (木) 午後 2 時～5 時

会 場 機械振興会館 6 階 65 号室

〔東京都港区芝公園 3-5-8, 地下鉄: 日比谷線神谷町駅, 都営 1 号線大門駅, 都営 6 号線御成門下車, 国電: 浜松町駅下車, バス: 新橋一渋谷線東京タワー, 等々カ一東京駅八重州口線飯倉 1 丁目下車, Tel.(03)434-8211〕

議 題 (1) ヤチマタにおける名詞句データ・モデル

鷹尾洋一 (日本アイ・ビー・エム)

〔概要〕 日本語によるデータ・ベース照会回答の研究実験システム「ヤチマタ」における外部データ・モデルを論ずる。

(2) 化学構造情報の処理 内田尚子 (JICST)

〔概要〕 JICST の情報処理システムの中での化学構造情報の蓄積と検索について, 現状と今後の計画を紹介する。

(3) マルスシステムにおける大容量ファイルの処理について

鈴木弘明, 蓮村 誠 (国鉄)

〔概要〕 マルス大容量ファイルが, 処理の高速性, 高信頼性, サービスの即応性に, どの様に応えているかを紹介する。

◆ 第 10 回 イメージ・プロセッシング研究会

(主査: 尾上守夫, 代表幹事: 長尾 真, 白井良明, 高木幹夫)

日 時 昭和 52 年 1 月 17 日 (月) 午後 1 時 30 分～4 時 30 分

- 会 場** 京都大学 工学部情報工学科第二講義室
〔京都市左京区 吉田本町, 京都駅より 市電②京大農学部前⑥百万遍下車,
市バス⑥百万遍下車, Tel.(075)751-2111〕
- 議 題** (1) マルチバンド航空写真の解析
長尾 真, 松山隆司, 池田義雄 (京大・工)
〔概要〕 航空機から撮影したマルチバンド写真に対して前処理を行った後
Maximum-Likelihood 法, KS 検定法, クラスタリングなどの解
析方法により土地利用形態の判別を行い, その結果を比較検討す
る.
(2) 計算機による屋外風景写真の認識—記述的モデルを用いた領域解析
坂井利之, 金出武雄, 大田友一 (京大・工)
〔概要〕 大学構内の風景写真を屋外風景の世界に関する知識を記述的に表
現したモデルを用いて認識するプログラムについて報告する.
(3) 長尾研究室紹介 長尾 真 (京大・工)
〔概要〕 研究内容とイメージ・プロセッシングのシステムの紹介を行い,
研究室の見学を行う.

◆ 第 15 回 設計自動化研究会

(主査: 元岡 達, 副主査: 林 孝雄, 幹事: 上田和宏)

- 日 時** 昭和 52 年 1 月 20 日 (木) 午後 2 時～5 時
- 会 場** 機械振興会館 6 階 67 号室〔所在地は前記参照〕
- 議 題** (1) LSI のデザイン・ルール・チェック・プログラム
中田靖夫, 飯尾 努, 中塚信治, 吉田憲司, 三橋 隆, 千葉俊明 (東芝)
〔概要〕 LSI のデザイン・ルール・チェックをするプログラムを開発した
ので, その概要と運用例を報告する.
(2) LSI 論理シミュレータ; LOGOS 2 黒部恒夫 (日電)
〔概要〕 LOGOS 2 はマクロや機能ブロック等を導入した大規模回路に対
処できる論理シミュレータである.
(3) 一次元配列に対するゲート配置アルゴリズム
浅野哲夫, 田中幸吉 (阪大・基礎工)
〔概要〕 与えられた論理ダイアグラムをゲートの一次元配列を用いて最小
の面積で実現するアルゴリズムについて述べる.

◆ 第 9 回 コンピュータ・ネットワーク研究会

(主査: 猪瀬 博, 代表幹事: 浅野正一郎)

- 日 時** 昭和 52 年 1 月 24 日 (月) 午後 1 時～5 時
- 会 場** 大阪貿易センター 会議室
〔大阪市北区玉江町 2-2, 大阪駅より大阪市バス大阪港行又は舟津橋行 (53
番線, 特 53 番線) 堂島大橋国際貿易 センタービル 前下車, Tel.(06)448-
6631〕
- 議 題** (1) コンピュータ・ネットワークにおけるホスト OS/FEP 間インタフェ

ースの一構成法

阿部豊彦, 中川 豊, 若山博文 (電電・横須賀通研)

〔概要〕 コンピュータ・ネットワークを形成する計算機システムにおける
ホスト OS と前置処理装置 (FEP) の機能分担法, インタフェース
について考察する.

- (2) 大学コンピュータ・ネットワーク (N-1 プロジェクト) における
TELNET プロトコル

猪瀬 博, 石田晴久, 浅野正一郎, 長谷部紀之 (東大)

坂井利之, 田畑孝一, 北川 一, 金沢正憲, 飯田記子 (京大)

〔概要〕 京都大学, 東京大学では大学間コンピュータ・ネットワークの開
発を進めており, RJE に引き続き, TELNET の開発を進めてい
る. ここでは TELNET を中心に紹介する.

- (3) 異なるプロトコルを持つ計算機ネットワークの相互接続について

坂井利之, 金出武雄, 藤原弘文 (京大)

〔概要〕 N-1 プロジェクトで開発中の大学間ネットワークと京都大学情報
工学科で開発された KUIPNET を接続するに当たり, プロトコ
ル変換を行うインタフェースプロセッサ Gateway を開発したの
で報告する.

- (4) KUIPNET の総合報告

坂井利之, 北沢茂良, 林 恒俊, 田畑孝一, 金出武雄 (京大)

〔概要〕 KUIPNET の開発がほぼ完了した. その概要とサブネットの計
測及びホストの網向き OS について報告する.

◆ 第 13 回 システム性能評価研究会 (主査: 石田晴久, 代表幹事: 齊藤梅朗)

日 時 昭和 52 年 1 月 28 日 (金) 午前 10 時～午後 4 時

会 場 京都大学 工学部情報工学会議室〔所在地は前記参照〕

議 題 (1) 仮想メモリにおけるプログラムの 1 部常駐化の効果

吉澤康文 (日立)

〔概要〕 ページング機構を有する仮想メモリ方式におけるメモリ・リプレ
ースメント・アルゴリズムの不完全さを補う一つ的手段として,
プログラムあるいはデータの一部を主記憶に常駐させる PPLP
(Partially Pre-Loaded Program) 方式のシミュレーションと効果
について述べる.

- (2) 科学技術計算用の計算機の評価の一手法 杉本正勝 (富士通)

〔概要〕 プラズマ研究に必要とされている科学計算用の計算機の評価基準
として用いられている FLOPS (Floating point Operation Pre
Second) について評価手法を紹介し, 検討を行う.

- (3) SNOBOL インタープリタ・システムの評価

緒方博道, 豊田順一, 田中幸吉 (阪大・工)

〔概要〕 記号処理の問題点である処理時間を解析するために, ある SNO-
BOL インタープリタ・システムの評価を行う.

(4) ソフトウェア作成における性能評価手法の二、三の試み

伊藤 潔, 阿草清滋, 久保正敏, 田畑孝一, 大野 豊 (京大・工)

〔概要〕 ソフトウェア・システムの設計, 評価, 制作を統一的に扱える CAD システムの考え方を示し, それに関連する評価手法について, オンライン・システムのアプリケーションプログラムを例にして, GMSS モデリング, Betri-Net モデリング, 有向グラフモデリングによる方法を述べる.

欧文論文誌の創刊について

本学会では, 「情報処理」誌上に掲載された論文のうち, とくに海外に発表するにふさわしいものを選び, “Information Processing in Japan” として年 1 回発行してまいりましたが, 会員が 10,000 名に達し, 論文の投稿が加速的に増加している現況にかんがみ, 従来の上記英文誌をより前向きに, 欧文論文誌として, 発展させることとなりました. 創刊号は 1978 年 (昭和 53 年) 1 月とし, 初年は年 4 回の刊行を予定しております.

詳細は, 次号本欄にて説明いたしますので, ご留意のほどお願いいたします.

第 17 回全国大会講演論文集

および記号処理研究委員会報告集について

第 17 回全国大会は, 去る 11 月 19 日～21 日の 3 日間, 慶応義塾大学のご好意により, 同工学部において, 延 3,000 名の参加をえて無事終了いたしました. 参加者皆様のご協力, まことにありがとうございました. 同大会講演論文集の残部は, 大会期間中に売り切れましたのでご了承下さい.

なお, 記号処理研究委員会 (委員長 後藤英一) の昭和 50 年度研究委員会報告集 (B 5 版 61 ページ) の残部はあります. 定価 2,000 円 (送料込み) でお頒けしておりますので, ご希望の方は学会事務局へお申込み下さい. 内容は,

A Hashing Method for Fast Polynomial Multiplication/Recursive Hashed Data Structures with Application to Polynomial Manipulation/Short note on the proposed enhancement of HLISP system/記号及び数式処理システム HLISP-REDUCE/TPU (Theorem Proven with Unit binary resolution) program の実行速度比較表/ミニコン向 LISP インタプリタの設計/A Design of LISP Interpreter for Minicomputer/3 値論理を実行する定理証明プログラム/数式処理言語 AL について/A List Processor on Mini-Computer: LIPQ Features and Applications/LIPQ の 2 次記憶の使用法とその評価/LIPQ から 2 つの話題 (1) Compiler (2) LISP 1.5 型 PROG からの乳離れ.